

立山町史

別冊

立山町

立山町史別冊 目次

第一章 立山曼茶羅絵図解説	1
立山曼茶羅図に見られる立山信仰の世界	1
(付) 立山曼茶羅の口釈―立山手引草―	
第二章 方言の特色	39
第一節 方言区画による立山町の位置	39
地理的位置	
第二節 音 韻	40
第三節 アクセント	45
第四節 方言談話資料	55
昔の生活と仕事	
談話資料 注	
第五節 語 法	64
第六節 語 彙(主として俚語)	73

第七節 地理的分布とその解釈

(一) 調査地点と調査項目

(二) 各語形の分布と解釈

わさびの葉／「かえる」たち／肩車／お手玉／黒豆の入ったもち米のご飯／間食と昼食
／太陽／めだか／ありじごく／いなご／かまきり／ひざ（ひざがしら・ひざごぞう）／
肋骨／薬指／げんのしょうこ／桑の実／里芋／じゃがいも／がんもどき／かぼちゃ／分
家／便所／芦峯寺の特徴／菊と靴のアクセント／もんぺの伝播とアクセント／まとめ

第三章 伝 説

第一節 立山と白山の背くらべ

第二節 各地の伝説

(一) 白岩川流域の伝説

金の瓶の話／西釜ヶ淵の蛇神と妙薬／三滝権現の伝説／釜ヶ淵のいわれ／黄金松伝説／
四郎右衛門淵の椀貸し伝説／機子池の大蛇／血の出る杉の木／目桑村の法華塔／大蛇が
火をたく／不動壁の伝説／上杉謙信手植えの杉／神様の出陣の跡／転居した長倉のお稲
荷さん／疫病をとめる二つのお地藏さん／しづ柿伝説／刀尾神社の伝説

(二) 上段方面と周辺の伝説

言海婆の伝説／黒奴池と大池の伝説／円池の伝説／経音の滝／上末の千坊／人面馬身白
髪／怪獣／焼いた柿／助作御門／池田城主の宝物／埋没した水神宮／上末八幡宮の菩提
樹／聖人の霊現／竜ヶ浜／孫娘の夢に現われた遠くで死んだばあさん／天狗と相撲をと

った方自慢の話／境の松・京参り松／九平地蔵／観世音菩薩の照光／日置寺の獅子頭／日置神社の神馬／発狂して神意を伝えた甚右衛門／狐のきつまの話／館城の磔田／肩かけ地蔵

(三) 栃津川流域の伝説

寺田の三本杉／照名寺のカエデ／山王社の獅子頭／盗まれた獅子頭／たたりのある細川越中守の墓地／たたりのある御経塚／二ツ塚のいわれ／天狗と碁をうった「たけま」／稚児塚の青い天狗／稚児塚の大杉／稚児塚古墳／高原にあった諏訪社／牛の角にたいまつをつけて謙信を走らす／三千俵用水と高野用水／源義家の病気をなおしたという八幡湯／五百石鉢泉薬師堂の由来／与左衛門の灰納屋／大祖里の宮／松本開の商業のはじまり／天狗にはねとばされた石切りの新館／天狗の鼻／天狗のしわざ／山の神のたたり／善入寺の花畑／釣鐘堂の跡／下田の大杉と若狭の神／若狭男／白比丘尼（四郎比丘尼）／親鸞上人分骨所／善光石／怪物の住む布倉山／シンデンゴロウに約束させた小左衛門／シンデンゴロウに食べられた娘／栃津のシンデンゴロウが発見した山田の湯／姉倉姫に加勢した布倉姫／新宮山

(四) 常願寺川右岸の伝説

常願寺川の主／洪水で流された岩幹寺の大釜／夢にあらわれた立山温泉の薬師如来／古墳であり城跡であった塚越の八幡社／立泉寺の由来／曾我五郎の策いた五郎丸／銚ノ木の地蔵堂／銚ノ木の由来／利田の乳地蔵／子守り地蔵／白ムジナを助けたお礼にもらった親鸞・蓮如上人の像／カシの大木に住んでいた天狗／弘法石の由来／永昌寺の耳地蔵／戦国時代の居城あと・藩の蔵あと／安政の洪水で流されてきた巨石／有頼が鷹を追

- (五) 立山のふもとの伝説……………202
 って一夜をあかした一夜泊／成正社の由来／一夜泊の別伝／女釜が泣く釜ヶ淵／明官小
 左衛門と刻んだ大石／弁慶の足跡が残る大石／立山参詣導き地藏／雄山神社前立社壇

有頼が熊を射たところといわれる横江／血懸とも書かれた千垣／成政の愛妃早百合姫の
 奉納した鏡／芦峯寺雄山神社境内大杉の天狗／劍豪佐々木小次郎の生誕の地／オンパサ
 マと閻魔像／女性を霊界に導く布橋／イボトリ地藏／雨ふり地藏（水神）／志鷹の宮／
 藤橋の伝説／おわりに

第四章 民謡・わらべ唄・雅楽……………207

- (一) はじめに……………207

- (二) 民謡……………208

立山小唄／立山音頭／糸引き唄／田植え唄／踊りの唄／利田にがた（荷方）節のチリン
 チリン／米道踊り唄／ちりめん節／立山木やり節／立山甚句／木挽唄／粉引き唄

- (三) わらべ唄……………220

まりつきうた（その一〜六）／お手玉遊びの唄（その一〜二）／いろいろのわらべ唄／
 なわとびあそび／お仙／つづれさせ

- (四) 雅楽……………223

第五章 町内の文化財

第一節 有形文化財

- (一) 越中立山岩峯寺古文書……………225
- (二) 越中立山芦峯寺古文書……………226
- (三) 雄山神社前立社壇本殿……………227
- (四) 木像慈興上人坐像……………229
- (五) 木像聖観世音菩薩立像……………230
- (六) 閻魔堂仏像群……………231
- (七) 青磁浮牡丹唐草文香炉……………233
- (八) 黄銅製仏餉鉢……………235
- (九) 牡丹花蝶双鳥文鏡……………236
- (一〇) 芦峯寺雄山神社石燈籠二基……………237
- (一一) 立山参道石塔並びに石仏群……………238
- (一二) 立山信仰用具……………242
- (一三) 布橋擬宝珠……………244
- (一四) 浦田山王社鰐口……………245
- (一五) 旧島家住宅……………246

第二節 無形文化財

247

(一)	芦峯寺雄山神社神輿練り	247
(二)	浦田山王社の獅子練り	249
	獅子練り	
(三)	宮路の獅子舞	252
	獅子舞の沿革と現状	
	飛驒の高山で発生した金蔵獅子	
	扮装・芸態	
	金蔵獅子／蛇獅子／曲獅子／ぞうげ／三番叟／子供踊り	
(四)	米道踊り	261
(五)	芦峯寺御前節の踊り	262
(六)	目桑ちりめん節	263
(七)	雄山神社前立社壇の稚児舞	264
	奉納舞台	
	稚児奉仕者	
	稚児舞の稽古	
	稚児舞	
	稚児の行列	
	奉納の舞	
	稚児舞の現状と問題点	
	稚児舞保存対策	
	秋祭りに実施／稚児舞保存会の結成	
	参考事項	
	第三節 名勝天然記念物	
(一)	山崎カール	273
(二)	称名滝	274
(三)	称名滝とその流域	276

(四)	黒部峡谷・猿飛ならびに奥鐘釣山	279
(五)	岩室の滝	280
(六)	芦峯寺雄山神社の社叢	281
(七)	枋津新宮山社叢	282
(八)	伊勢屋の大スギ	284
(九)	下田の大スギ	284
(一〇)	照名寺のカエデ	285
(一一)	ライチョウ	286
(一二)	ニホンカモシカ	287
(一三)	イヌワシ	288
(一四)	ヒカリゴケ発生地	289
(一五)	ミズバシヨウ群生地	291
<p>第四節 埋蔵文化財(遺物・遺跡)</p>		
(一)	古屋敷遺跡	292
(二)	芦峯仲宮寺遺跡	292
(三)	千垣五輪塔	293
(四)	天林南遺跡	293
(五)	天林北遺跡	294

(六) 藤塚古墳……………294

(七) 二ツ塚遺跡……………295

(八) 稚児塚古墳……………295

(九) 日中城(砦)……………296

(一〇) 甚兵衛窯・陶片塚……………298

(一一) 松倉経塚遺跡……………299

(一二) 日中経塚遺跡……………300

(一三) 大藪塚……………302

(一四) 新宮山の古城跡……………302

第六章 戦没者名簿……………305

(一) 日清戦争戦没者名簿……………305

(二) 日露戦争戦没者名簿……………306

(三) 太平洋戦争戦没者名簿……………309

第七章 小字名一覧……………329

(一) 五百石地区……………329

五百石／前沢／野口／大窪／利田／宮成／本郷島／日水／西芦原／横田新／手屋／貫田
／日置／上鉾木／利田上野／米沢／立泉寺

(二) 下段地区……………331

榎／坂井沢／上金剛寺／金剛寺／向新庄／日俣／貫田／川原木／下段／古川／一本木／大窪開／大島

(三) 高野地区……………332

米沢／野町／高原／沢新／竹林／測上／金剛新／東野／下新／江崎／福来／横江／下段
／中新／新堀／女川新／野沢新／神田／前沢新／野口新／辻／谷口／沢端新

(四) 大森地区……………334

東大森／西大森／半屋／三ツ塚新／泊新／高原八ツ屋／蔵本新／大清水

(五) 利田地区……………335

利田／日置／二ツ塚／野口／上野／立泉寺／新堀／海老江／古海老江／大窪新／上開発
／日水／五郎丸／横田／横沢／浅生／上銚木／下銚木／立野／銚木／塚越／曾我／石田
新／西芦原／西芦原新／白巖／利田・西芦原入会

(六) 上段地区……………338

末上野／坂井沢／測上／下金剛寺／上中／福田／石坂／白岩／下白岩／谷口／菅見／下
沢／長屋／小林／新瀬戸／上宮／瀬戸新／上瀬戸／下瀬戸／池田／上末／中林／日中／
柴山／東野新／沢新／日中上野／野沢

(七) 東谷地区……………341

座主坊／目桑／白岩／谷／虫谷／松倉／城前／六郎谷／伊勢屋／谷口／小又／長倉／四
谷尾

(八) 釜ヶ淵地区……………343

(九) 立山地区……………
野村／末三賀／道源寺／中山／鑄物師沢／米道／寺坪／谷口
345

芦峠寺／下田／横江／栃津／岩峠寺／千垣／伊豆林／座主坊新／宮路／東中野新／吉峰
野開／横江野開

(一〇) 新川地区……………
346

若林／寺田新／寺田／若宮／高木／浦田新／沢端／浦田／古海老江／江崎新／白髭／野
町／前沢新／日水／仏生寺／横江新／横沢／野口新／田添／竹鼻新／若宮新／二ツ塚／
竹鼻／竹内／下銚木／大窪新／東芦原／女川新／泉／辻／横越／大塚／神田／館／赤木

第八章 年 表……………
351